

2018・平成30年センター漢文解説(本試験) 準拠『早覚え速答法』

※⁴は『早覚え』マニユアルの4ページ、106は『早覚え』の140ページ、381は問題文38ページ1行目を示す。

【出典】李燾(りとう)『続資治通鑑長編』

文中の寇準(こうじゅん)は、北宋(960年～1125年)末期の政治家。寇準を重用(ちようよう)した太宗が崩御(ほうぎよ)し、次の皇帝真宗と寇準の関係は親密とは言えない。時に、北方の遼は宋の皇帝交代に乗じて侵攻を開始。宋では和睦派と主戦派が対立し、寇準は主戦派のリーダーだった。

【書き下し文】※音読のためルビと送りがなの歴史的かなづかいは今のかなづかいに変更。一部「^レ」を省略し、「[?]」「[!]」を付加。

人物

嘉祐(かゆう)は、禹偁(うしょう)の子なり。嘉祐(かゆう)は平時は愚駭(ぐがい)の^レときも、独(ひとり)寇準(こうじゅん)之(これ)を知る。

問答

準(じゅん)開封府を知り、一日(いちじつ)、嘉祐(かゆう)に問いて曰(いわ)く「外間(がいかん)準を議するに云何(いかん)?」と。

嘉祐(かゆう)曰く「外人(がいじん)皆(みな)『丈人(じょうじん)且夕(たんせき)入(い)りて相(しょう)たらん』と云(い)う。」と。

「吾子(ごし)に於いては意(おも)うこと何如(いかん)?」と。

嘉祐(かゆう)曰く「愚(おろ)を以(も)つて之(これ)を觀(み)るに、丈人(じょうじん)未(いま)だ相(しょう)為(た)らざるに若(し)かず。相(しょう)為(た)れば則(すなわ)ち誉望(よぼう)損(そ)なわれん。」と。

準曰く「何の故(ゆえ)ぞ?」と。

嘉祐曰く「古(いに)しえより賢相(けんしょう)の能(よく)功業を建て生民(せいみん)を沢(たく)する所以(ゆえん)は、其の君臣相得(こうしんさうとく)ること皆(みな)魚の水有るがごと

ければなり。故に言(げん)聴かれ計(けい)従われ、而(しこう)して功名俱(とも)に美なり。今丈人(じょうじん)天下の重望(ちようぼう)を負い、相(しょう)たれば則ち中外(ちゆうがい)太平を以(もつ)て責(もと)めん。丈人(じょうじん)の明主(めいしゅ)に于(お)けるや、能(よく)魚の水有るがごときか？嘉祐(かゆう)の、誉望の損なわれんことを恐るる所以(ゆえん)なり。」と。

結論

準(じゅん)喜び、起(たち)て其の手を執(とり)りて曰く「元之(げんし)は文章は天下に冠たりと雖(いえども)、深識遠慮に至りては、殆(ほとん)ど吾子(ごし)に勝(まさ)る能(あた)わざるなり。」と。

【現代語訳】○内は訳者の補訳。

登場人物

嘉祐(かゆう)は禹偁(うしやう)の子である。普段の嘉祐(かゆう)は愚か者のように見えたが、寇準(こうじゅん)だけはその真価を見抜いていた。

質疑応答

寇準が開封府の知事(地方官)だった時、嘉祐にたずねた。

「世間は私についてあれこれ言っているが、どうだろう？」

「あなたさまは近々中央に復帰して宰相となるだろうと、みな言っております。」

「きみはどう思う？」

「拝察いたしますに、あなたさまはまだ宰相にならない方がよいと存じます。

宰相になれば(これまでの)名誉と声望が失われるでしょう。

「その理由は？」

「歴史に鑑(かん)みますと、賢明な宰相が功績をあげ人々を豊かにできるのは、水を得た魚が活躍できるように、君主と臣下の関係がきわめて良好だからです。(関係がよいからこそ宰相の)主張と計画が皇帝に受け入れられ、その結果、功績があがり名誉も得られるのです。

今、あなたさまはすべての人々から期待されており、宰相になれば、みんな（あなたが説く主戦論でなく）和平策を要求します。あなたさまと今上（きんじょう）陛下との（今の）関係で、あなたは水を得た魚になれるのですか？それが、あなたさまの名誉声望が失われる（と申し上げた）理由です。」

人物評価

寇準は喜び、椅子から立ち上がって彼の手を握って言った。「あなたの父上の（元之（げんし）殿は、天下に冠たる文学者だが、深謀遠慮の点では、あなたに到底及ぶまい。」

※訳注

一日（いちじつ）（一）ある日。

外人（がいじん）（二）世間。

【解説】

筆者の主張をつかむ Ⅲ

ステップ1——最初の2行を読む

嘉祐（かゆう）は、禹偁（うしやう）の子なり。∴寇準（こうじゅん）（が）嘉祐に問いて曰（いわ）く

ステップ2——最後の3行を読む

オシリから 読むとわかるよ お結論 Ⅲ
により

最後の2行から読んでいく。

末尾は問題「傍線部D」になっているが、重要漢字「不能∴あたわず；くできない」140および注2で読む。

（寇）準（じゅん）喜び、起（た）ちてその手を執（と）りて曰（いわ）く、「元之（げんし）∴嘉祐（か）の父↑注2・15）は文章は天下に冠たりと雖（いえども）、深識遠慮に至りては殆（ほと）んど吾子（あなた∥嘉祐↑注20・21）に勝（まさ）る能（あた）わざるなり。」と。

父と子の対比になっているので、

対比に注意！^{mi2}

して整理すると次の通り。

X 父は 文章では スゴイ

と言えども^{||}といっても

Y 子に 深識遠慮では まさる(勝つ)ことができない
子の方が スゴイ

※「勝」を「かつ」と読んでも意味は取れる。小さなことは気にしない。

ステップ3——最後の問6の選択肢を見る

三つのステップで共通する言葉を探すと、次のように「」内が同じだ。

ステップ2

「深」識遠慮では 「子(嘉祐)の方が スゴイ」^{39.1}

ステップ3

「深」： 「(子の)嘉祐にはかなわない」^{①～⑤}

これ以上選択肢は絞れない。しかし、結論は「深識遠慮では、嘉祐がスゴイ!」。これで十分。これが大事。ここで

退却ルール³⁹。三分前に主張をつかむ作業をやめて最初にもどる
を実行し、あとは、「嘉祐のどこがスゴイのか？」を念頭において読んでいく。この姿勢がしっかりしていると、極度の緊張の中でも心はブレない。

問2「対比」〔注〕

「 対比に注意!」^{mi2}で解く。

「…の若(こ)ときも」¹⁷⁶の「も」は、「…のようだが」の「が」と訳せるので、次のように対比になっている。

嘉祐(かゆう)は、平時は

X アホ・愚駿(ぐがい)は…愚か注(こ)の(こ)ときも(の)ようだが(

実は

Y アホでない・寇準(こうじゅん)のみ(だけが)之(これ)嘉祐(かゆう)を知る

すると、①「愚(こ)かでは…ない」が正解。

なお、「『』のときも』の『も』は〇〇助詞で逆接をあらわし…」といった解説はしない。「も」の文法的知識は不要だからだ。「…(する)も」の「も」が、「…(する)が」の「が」に相当する逆接であることは、

音読¹⁷⁶していればわかる。わからない者は、音読が足りない。

できなかった人は、1行目を早口で言えるまで数回唱えることをおすすめする。

早口で 言えれば もう身についている¹⁷⁷

II 説明・注で正解つかめ！¹⁷⁶で解く

注は、「正解をほのめかした注」¹⁷⁶が多い。そこで、注に注意すると、

注4 寇準——北宋の著名な政治家

注5 開封府——北宋の都

なので、次が正解候補。

① 「(寇準が)開封府の長官」

③ 「(寇準が)開封府の知事」

有名な政治家が首都のトップになるのは古今東西、中国も日本も同じ。

次に、原文「知(ち)開封府」は

1 「開封府」↓2 「知」

の順で読め！と指示されているので、とりあえず

「開封府を 知る」

と読むと、

1字の漢字は熟語で訳せ。熟語の訳で正解探せ！¹⁷⁴

というルールにより、

知₁₁知事

としている③が正解。

①の「知遇」は熟語で訳す翻訳原則を使ったヒツカケ。たしかに、

知₁₁知遇 知る₁₁知遇(あ)う

なので、「知」を「知遇」と訳すことはできる。そして「知遇」に「を得る」を足して、「○○の知遇を得る…○○さんに知られる↓○○さんの知人・友人となる」と訳すこともできる。しかし「開封府を知る」において「知る₁₁知遇を得る」と訳すと、「開封府さんの友人となる」となる。日本でいうと「東京都さんの友人となる」。これはありえない。

問1

X(熟)(注)

1字の漢字は熟語で訳せ。熟語の訳で正解探せ！¹⁷⁴

というルールは、

上も下も同じ意味の二字熟語にする¹⁷⁰・¹⁷¹のが原則なので、次のように

して正解に至る。

議₁₁議₁₁論₁₁論₁₁評₁₁③

なお、

議₁₁議₁₁論₁₁論₁₁難₁₁非₁₁難₁₁②

となるので、②の可能性もある。しかし、注に注意する¹⁷⁵と、注6・8・9により、

世間が「議」す内容が、

すぐに、間もなく、朝廷に入って、役職に就(つ)くことなので、「非難」はありえない。

なお、「議_レ非」であり、②が正解とならない理由は次の通り。

① 議_レ論↓論_レ理 ゆえに 議_レ理

② 「理非曲直」という四字熟語を考える。例文と意味は次の通り。

「理非曲直をあきらかにする」 || 正しいこと(理・直)とまちがっていること(非・曲)を分けて説明する

③ この四字熟語において

理_レ非 曲_レ直

④ いま 議_レ論 なので、 論_レ理_レ非

⑤ ゆえに 議_レ非

問3(漢字)(比較)(注)

(一)重要漢字_三により、傍線部の「不若」は次の通り。

如 || 若_三、_四

←

不若_三、_四 || 不如 || く | し | かつ

よって、③以外が正解。

「ずんば」_二があるので①⑤にしたいところだが、次のように「比較」_三を理解していると誤りだとわかる。

「比較」 X不若Y || XはYにしかず || XはYに及ばない

だから、原文「丈人不若○○」_三、_四において、

丈人(じょうじん)は ○○にしかず…

ならば①⑤は正解だが、

丈人(じょうじん)にしかず…

となっているので誤り。

そこで、②と④の戦い。

②「為_レ相」「相のためにする」

④「為_レ相」「相となる」

ここで、直前の「相」ㄱの読みと意味について

注に注意する¹⁷⁵と、

「入(い)りて相たらん」ㄱ|| 「入」の注9…役職に就(こ)いて+相たらん|| 役

職に就(こ)いて相となる||:相と為る

なので、④が正解。

(E)は次の通り。

④「相と為(な)らざる+にしかず」↓相と為(な)らない+ほうがよいㄱ↓③
「宰相とならないほうがよろしい」

なお「宰相(さいししょう)」はわが国の内閣総理大臣に相当する。

問1 Y (熟)(注)

1字の漢字は熟語で訳せ。熟語の訳で正解探せ¹⁷⁴

というルールは、

上も下も同じ意味の二字熟語にする¹⁷⁰・¹⁷¹のが原則なので、次のようにして正解に至る。

沢↓「恩_レ沢」↓「恩_レ恵」↓③

沢↓「恩_レ沢」↓「恩_レ愛」↓⑤

Xとあわせて③の正解が確定。

他のヒツカケ選択肢は次のようにして作ったのだろう。

沢↓「潤」沢 ↓潤す⇨十分に水をくを与える⇨十分に物をくを与える

- ① 「水を用意する」↑「用意する」⇨与える
- ② 「田畑を与える」↑「田畑」に限らない
- ④ 「物資を供給する」↑十分に がない

問4〔注〕〔対比〕〔熟〕〔漢字〕

説明・注で正解つかめ！176

により、問4の説明文を見ると、

- (一)誰の「言」「計」が
(二)誰によって「聴かれ」「従われ」るのか4.1
となっているので、

〔(一)誰〕と〔(二)誰〕は別人で、(一)〇〇さんと(二)□□さんの対比になっている。

次に、傍線部「言聴かれ、計従われ(る)」38.6を二字熟語を使って訳すと、

〇〇の言葉が□□に聴かれ、〇〇の計画が□□に従われる

次に、傍線部の直前から〇〇と□□を探すと

「君臣」38.5⇨「君主と臣下」

そこで、「〇〇の言葉と計画が聴かれて従われる」時の、〇〇は、君主か？
臣下か？

傍線部の直前と直後から根拠を探すと、

〔直前〕

賢相(賢い宰相)の(が)∴功業(功績・業績)を建て∴る所以(ゆえん)152∴理由(

は38.5

1)1)で、「賢相」38.4⇨5)は臣下。

〔直後〕

功名(功績と名声)ともに美なり^{38.6}

ここで、「功名」はだれの功名か?を考える。

問3の訳「あなたの名声は損なわれるでしょう」^{43.1}で、

「あなた」^{38.6}は、冠準^{38.6} || 北宋の：政治家注⁴ || 北宋皇帝の臣下

なので、「功名」^{38.6}は、臣下の功名。

すると傍線部の前後では、

賢相(|| 臣下)の：功業(功績)^{38.5}

○○の言(が)聴かれ^{38.6}

(臣下の)功名(功績と名声)^{38.6}

となり、臣下について述べているので、○○は臣下。すると□□は君主。よって正解は③

問5 傍線部は「なぜか」と問われているので、傍線部の直前から理由を探す。

「原文」丈人(あなた || 冠準)の明主(皇帝注¹³)におけるや…魚の水有るが¹³とき
(君臣の関係が極めて良好注¹³)か?^{38.7}

すると選択肢は次の二つ。

冠準が皇帝と親密な状態になれなければ②

冠準が皇帝の信用を得られなければ⑤

さらに前を見ると、

「原文」いま、丈人(あなた || 冠準が)：相(宰相)たれば…太平をもつてもとめ
ん。^{38.6~7}

なので、「冠準 || 宰相」

ここで⑤は「宰相は冠準に対して」だが、「冠準≡宰相」より⑤は「宰相は宰相に対して」となり、⑤は不適切な文となる。そこで②が正解。

問6〔主張〕

最初の作業でつかんだ主張は、

嘉祐がスゴイ！

そこで「嘉祐のどこがスゴイのか？」という点から選択肢を原文と照らし合わせて確認する。

①宰相が政治を行う時、どのように人々と向き合うべきかを…知っている。

← ナントナクありそうな内容だが、対応する原文がない。

②嘉祐は…世間の意見の大勢にはつきりと反対している

← みな丈人(あなたが)…(宮廷に)入りて(宰相たらんと云(い)う…

← 「みな…云う」内容は世間の「予測」であって、「意見」とまでは言えない。

③嘉祐は…古代…を参考にしている

← 「古(いにしえ)より…だから古代から現代まで。

④皇帝と宰相の政治的関係を…理解

→ 賢相の(が)功業を建て(る)…所以(ゆえん)理由は…(注…君臣の関係が極めて良好)ればなり(…だからだ)…

④冠準の今後の進退(就任・退任)についての確に進言

→ 宰相とならないほうがよろしい傍線部A…問3(ロ)③

⑤言動の慎重さ

← 対応する原文がない。

よって、正解は④。

以上